# (2) 社 会

# ア 個々の問題の概要及びその通過率

一評価の観点ー

思・判:社会的な思考・判断

技・表:観察・資料活用の技能・表現

知・理:社会的事象についての知識・理解

学習指導要 領の内容		問	題番	号	出題のねらい	評価の 観 点	設定通過率 (%)	通過率 (%)						
			(1)		水の使用量について資料から読み取ることができる。	技・表	80.0	65.1						
	(3) ア		(2)	1	取り入れた水をきれいにするための施設名(浄水場)を理解している。	知・理	80.0	71.2						
		1		2	浄水場のしくみを読み取ることができる。	技・表	75.0	(%) 65. 1						
	(3)		(3)	1	資料から水源林の様子を読み取ることができる。	技・表	80.0	77.6						
	イ		(3)	2	水源林が緑のダムと呼ばれていることを理解している。	知・理	50.0	60.7						
			(1)		資料からごみの分け方や収集日について読み取ることができ る。	技・表	70.0	77.0						
	(3)			1	種類に応じたごみの処理の仕方を理解している。	知・理	70.0	52.1						
	ア	2	(2)	2	可燃ごみを処理する施設を理解している。	知・理	80.0	72.8						
				3	資源ごみを処理する施設を理解している。	知・理	60.0	78.0						
3	(3)				スーパーマーケットで買い物袋の持参を呼びかけている理由 を考えることができる。	思・判	80.0	69.2						
			(1)		資料から用水路を作ろうとした理由を読み取ることができる。	技・表	70.0	93.5						
	(5)		(2)	1	資料から用水路工事の様子(用水路の水を取り入れた川)を読み取ることができる。	技・表	80.0	57.4						
4	ウ	3	3	3	3	3	3	3	(2)	2	資料から用水路工事によって水田の面積が何倍に増えたかを 読み取ることができる。	技・表	75. 0	36.4
			(3)		用水路によって地域の人々の生活が向上したことを考えることができる。	思・判	70.0	65.8						
学	(0)	4	(1)		およその位置を、八方位を用いて指摘することができる。	技・表	70.0	58.6						
	(6)		(2)		縮尺を使って実際の距離を導き出すことができる。	技・表	60.0	80.7						
年			(3)		消防署を表す地図記号を知っている。	知・理	50.0	86.7						
`		5	(1)		地形図から、土地の断面を読み取ることができる。	技・表	60.0	76.7						
	(6)		(2)		青森県の代表的な農産物とその生産地を知っている。	知・理	80.0	45.3						
	イ	Э	(3)		青森県のまわりの都道府県の位置と名称を知っている。	知・理	60.0	81.3						
			(4)		地形図から、青森県の地形の特徴を指摘することができる。	思・判	50.0	52.6						
			(1)		洗濯に使われてきた道具の使い方を理解している。	知・理	90.0	93.4						
		6	(2)		年表に表すことのよさについて理解している。	技・表	80.0	71.1						
	(5)		6	6	6	6		1	道具の変化による生活の変化(先人の工夫)を関連づけて考えることができる。	思・判	90.0	94.1		
	ア		(3)	2	道具の変化による生活の変化(電化製品の増加)を関連づけて 考えることができる。	思・判	90.0	95.1						
				3	道具の変化による生活の変化(労働時間の減少)を関連づけて 考えることができる。	思・判	90.0	90.7						
			(1)	1	目的に応じて関連する資料を選択することができる。	技・表	80.0	87.4						
	(1)	7	(1)	2	目的に応じて関連する資料を選択することができる。	技・表	80.0	93.3						
_			(2)		資料をもとにこれからの農業について考えることができる。	思・判	50.0	81.4						
5			(1)		漁業の違いや特徴を理解している。	知・理	80.0	47.2						
学年	(1)		(2)	1	資料から2005年の生産量とその20年前の生産量の差が400万トンある漁業を読み取ることができる。	技・表	70.0	82.8						
	イ	8	(4)	2	資料から40年前とくらべて生産量が3倍に増えている漁業を 読み取ることができる。	技・表	70.0	70.5						
			(3)		社会事象の共通点(水産資源の保護・育成)を考えることができる。	思・判	60.0	55.8						

# イ 個々の問題の教育事務所管内・地区別通過率

問題番号			明照の中皮	設 定	安定 東青管内 西				西北	北 管 内		
IĤJ	越番	ゟ	問題の内容	通過率		青森市	東郡		五所川原市	つがる市	西·北郡	
	(1)		水の使用量の読み取り	80.0	68.3	68.4	66.9	65.6	66.9	63.7	65.3	
	(0)	1	水をきれいにするための施設名	80.0	74.8	75.3	67.4	73.8	76.5	74.9	70.1	
1	(2)	2	浄水場のしくみ	75.0	71.5	71.7	67.4	71.6	71.1	のがる市 西・北郡 63.7 65.3 74.9 70.1 73.5 71.0 75.2 75.7 72.9 62.0 77.8 74.4 48.4 52.9 75.5 73.3 81.0 78.7 70.6 69.9 95.1 93.4 52.4 59.5 40.1 39.4 61.1 57.6 55.9 59.9 83.3 80.4 90.8 87.0 78.1 78.0 51.3 52.4 84.4 84.6 62.2 59.9 93.9 93.4 63.4 67.6 97.7 93.8 97.7 93.8 97.7 95.5 93.9 90.2 90.5 87.6 95.1 93.3 84.4 80.6 46.7 42.9 85.0 83.8 69.2 68.0 63.7 52.8		
	(0)	1	水源林の様子	80.0	77.5	77.7	74.4	78. 1	82. 1	75.2	75.7	
	(3)	2	水源林のはたらき	50.0	60.8	61.0	58. 1	70.3	76.4	72.9	62.0	
	(1)		ごみの分け方や収集日の読み取り	70.0	76.7	76.6	77.9	75.8	76.0	77.8	74.4	
		1	種類に応じたごみの処理の仕方	70.0	50.4	50.0	56.4	49.6	47.3	48.4	52.9	
2	(2)	2	可燃ごみを処理する施設	80.0	74.7	75.3	64.5	74.7	75.7	75.5	73.3	
		3	資源ごみを処理する施設	60.0	79.0	79.5	71.5	79.4	79.2	81.0	78.7	
	(3)		買い物袋の持参を呼びかける理由	80.0	70.8	70.6	72.7	69.5	68.5	70.6	69.9	
	(1)		用水路を作ろうとした理由	70.0	94.3	94.4	93.0	93.6	92.8	95.1	93.4	
3	(2)	1	用水路工事の様子	80.0	56.4	56.7	52.9	59.2	63.0	52.4	が 西北郡 7 65.3 9 70.1 5 71.0 2 75.7 9 62.0 8 74.4 4 52.9 5 73.3 0 78.7 6 69.9 1 93.4 4 59.5 1 39.4 1 57.6 9 59.9 3 80.4 8 87.0 1 78.0 3 52.4 4 84.6 2 59.9 9 93.4 4 67.6 7 93.8 7 95.5 9 93.4 4 67.6 7 93.8 7 95.5 9 90.2 5 87.6 1 93.3 4 80.6 7 93.3 4 80.6 7 42.9 0 83.8 2 68.0 7 52.8	
3	(2)	2	用水路工事による水田面積の増加	75.0	37.1	36.9	40.1	40.6	42.2	40.1	39.4	
	(3)		用水路による人々の生活の向上	70.0	67.0	66.5	74.4	65.4	75.3	61.1	57.6	
	(1)		八方位を用いた位置の指摘	70.0	58.5	58.3	62.2	58.5	58.8	55.9	59.9	
4	(2)		縮尺を使った距離の算出	60.0	81.9	82.3	76.2	81.0	80.2	83.3	80.4	
	(3)		消防署を表す地図記号	50.0	88.5	88.4	90.1	88.5	88.4	90.8	87.0	
	(1)		土地の断面の読み取り	60.0	77.0	77.2	73.8	78. 1	78.3	78. 1	78.0	
5	(2)		青森県の代表的な農産物と生産地	80.0	45.2	44.9	50.0	51.4	50.6	51.3	52.4	
3	(3)		青森県のまわりの都道府県	60.0	79.6	79.7	77.3	82.2	78.6	84.4	84.6	
	(4)		青森県の地形の特徴	50.0	50.4	50.0	55.8	64.9	71.1	62.2	59.9	
	(1)		洗濯に使われてきた道具	90.0	93.4	93.3	94.8	93.9	94.2	93.9	93.4	
	(2)		年表で表す意義	80.0	77.8	78.2	72. 1	65.7	65.3	63.4	67.6	
6		1	先人の工夫による道具の変化	90.0	94.3	94.3	94.2	95.7	96.3	97.7	93.8	
	(3)	2	電化製品の増加による生活の変化	90.0	94.9	94.9	94.2	96.5	96.8	97.7	95.5	
		3	道具の変化による生活の変化	90.0	91.7	91.7	91.3	92.2	93.0	93.9	90.2	
	(1)	1	目的に応じた資料の選択	80.0	88.0	87.9	88.4	88.5	88. 1	90.5	87.6	
7	(1)	2	目的に応じた関連資料の選択	80.0	94.2	94.4	91.3	94.5	95. 1	95. 1	93.3	
	(2)		これからの農業についての考察	50.0	82.3	82.3	82.6	81.2	79.7	84.4	80.6	
	(1)		漁業の違いや特徴	80.0	47.1	46.7	52.9	44.2	44.0	46.7	42.9	
8	(2)	1	生産量の差の読み取り	70.0	83.6	83.6	82.6	83.4	82.0	85.0	83.8	
	(4)	2	生産量の変化の読み取り	70.0	70.2	70.5	64.5	70.3	73.2	69.2	68.0	
	(3)		水産資源の保護・育成	60.0	56. 1	55.8	60.5	59.5	63.2	63.7	52.8	
		教	科 全 体	72.1	73. 1	73.2	72.5	73.9	74.9	74.2	72.6	

(単位:%)

ı	中 南 管 内					上北	管内	J	下	北管	内	三	八管		<u>v. · /0/</u>
	弘前市	黒石市	平川市	中·南郡		十和田市	三沢市	上北郡		むつ市	下北郡		八戸市	三戸郡	県全体
63.5	64.2	67.5	58.7	60.4	65.9	70.2	62.2	64.9	66.8	68.7	59.6	62.3	62.5	61.7	65. 1
63.7	62.2	72.2	65.7	58.7	71.8	77.4	62.9	72.3	64.5	69.4	46.4	73.9	74.0	73.4	71.2
73.4	73.4	75. 1	74.4	70.3	68.5	72.9	64.8	67.4	72.6	71.8	75.9	69.6	70.2	67.4	71.0
76.3	73.3	83.7	81.1	77.6	80.5	86.4	78.9	77.5	73.8	76. 1	65. 1	77.3	77.4	77.3	77.6
50.6	45.5	65.9	63.8	44.6	71.0	79.1	57.6	72.0	53.9	57.4	41.0	59.1	58.6	60.9	60.7
76.0	77.2	74.8	76.6	71.0	76.9	79.4	77.4	75 <b>.</b> 1	74.6	<b>75.</b> 3	71.7	79.2	80.4	75. 1	77.0
51.8	54.4	49.6	44.2	48.8	55.2	55.3	55.3	55. l	48.7	48.9	48.2	53.9	54.4	52. 1	52. 1
68.6	68.7	70.1	73.7	61.1	73.6	77.0	74. 1	71.2	67.8	69.2	62.7	74.3	74.3	74.4	72.8
75.6	76.1	76.6	77.6	69.6	79.3	84.4	77.6	76.7	74.7	75.6	71.1	78.4	78.5	78. 1	78.0
66.9	71.2	60.9	63.5	55.8	68.7	76.7	72.4	61.7	68.2	70.5	59.6	70.1	71.2	66.4	69.2
93.3	93.5	93.7	94.2	91.1	94.6	96.1	93.7	94.1	88.4	89.2	85.5	93.2	93.0	93.6	93.5
54. 4	55. 1	54.9	56.4	48.5	62.0	72.7	55.5	58.1	52.2	54.0	45.2	57.9	58.6	55.7	57.4
35.0	36.8	39.6	30.4	24.4	39.9	50.5	35.4	35.0	37.8	39.2	32.5	32.3	31.8	33.9	36.4
62.8	67.5	50.7	65. 7	51.2	69.8	75.8	70.7	65.5	67.4	70.8	54.8	64.3	65.4	60.6	65.8
56.9	59.2	54.6	55.4	49.5	63.2	68.3	59.9	61.5	54.6	56.3	48.2	57.9	57.8	58.4	58.6
78.5	78.4	82.2	77.2	75.9	82.5	86.8	79.3	81.1	72.0	71.9	72.3	82.2	82.1	82.3	80.7
83.7	84.4	87.4	86.9	72.3	90.1	92.9	89.2	88.7	78. 1	79.0	74.7	86.4	87.4	83.0	86.7
76. 1	78.3	71.9	74.7	71.3	80.5	85.3	78.5	78.4	73.3	75.5	65.1	74.7	75.0	73.7	76.7
47.3	50.4	46.2	38.5	41.6	50.5	54.2	47.7	49.4	43.4	44.7	38.6	37.6	37.2	39. 1	45.3
80.4	79.8	84.3	82. 1	76.6	81.0	86.8	76.6	79.2	80.2	81.5	75.3	84.0	83.7	84.9	81.3
51.4	56.9	39. 1	51.0	39.3	61.1	72.4	47.9	60.0	56. 1	58.2	48.2	43.3	43.9	41.6	52.6
93.7	93.9	93.4	93.9	92.4	94.0	94.8	92.8	93.9	91.3	91.5	91.0	93.0	92.9	93.3	93.4
65.5	66.8	66.4	63.5	59.7	72.9	74.7	75.7	70.4	68.7	68. 1	71.1	71.1	70.2	74.4	71.1
93.9	93.9	93.2	95. 2	93. 1	94.5	96.1	93.2	94.0	89.7	91.6	82.5	94.3	94.1	95.0	94. 1
95. 2	95.8	93.7	96.2	93.4	95.7	96.5	95.8	95.1	91.7	93. 1	86.7	94.9	94.6	96.0	95. 1
90.4	90.8	90.6	90.4	87.8	91.4	92.7	90.3	91.0	89. 1	90.5	83.7	89.3	88.8	91.1	90.7
85.9	86.1	86.1	86.5	83.8	88.9	93.6	85.9	87.2	84.9	86.3	79.5	87.3	87.2	87.3	87.4
92.2	91.7	93.4	94.6	91.1	94. 1	96.8	90.9	93.8	90.1	91.5	84.9	93.2	93. 1	93.7	93.3
78.5	79.1	76.9	78.2	77.9	81.7	83.6	81.2	80.7	80.7	83.7	69.3	83.0	82.5	84.6	81.4
43.4	43.6	48.3	39.4	40.3	49.0	54. 1	44.3	47.9	47.6	47.6	47.6	50.7	51.5	47.7	47.2
80.1	80.4	78.5	83.3	77.9	83.8	88.8	80.4	82.2	80.5	83.2	70.5	83.9	83.3	85.7	82.8
68.9	69.3	66.9	73. 1	65.0	69.9	77.9	67.7	65.8	72.3	73.5	67.5	72.1	72.4	71.0	70.5
52.6	55.4	42.8	56.7	46.5	57.8	58.9	56.5	57.7	57.1	60.2	45.8	54.7	55.2	53.0	55.8
70.5	71.3	70.6	71.0	65.7	74.6	79.1	71.9	72.8	70.1	71.6	64.3	72. 1	72.2	71.7	72.5

#### ウ 内容別結果の概要

内 容	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10問)	各内容の 通過率(%)	設定通過率 (%)
地域の人々の 健康を守るた めの諸活動	10		1(1), 1(3)2, 2(2)1	69.5	72.5
地域の人々の 生活や地域の 発展に尽くし た先人の働き	9	3(1), 6(1), 6(3)①, 6(3)②, 6(3)③	3(2)①、3(2)②、 3(3)	77.5	81.7
青森県の地形 や産業、特色 ある地域の様 子	7	5(2), 4(3)	4(1), 5(2)	68. 9	61.4
我が国の食料 生産の様子と 国民生活との 関連	7	7(1)①、 7(1)②、 8(2)①	8(1), 8(3)	74. 1	70.0

内容別にみると、通過率の高かったのは、「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」、「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」である。

通過率が低かった内容はない。

設定通過率と比較すると、これを上回ったのは、「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」である。また、同程度だったのは、「地域の人々の健康を守るための諸活動」、「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」及び「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」である。

## エ 評価の観点別結果の概要

評価の観点	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10間)	各 観 点 の 通過率(%)	設定通過率 (%)
社会的な 思考・判断	8	6(3)①、6(3)②、 6(3)③	3(3), 8(3),	75.6	72.5
観察・資料活 用の技能・表 現	15	3(1), 7(1)①, 7(1)②, 8(2)①	1(1), 3(2)1, 3(2)2, 4(1)	73.3	73.3
社会的事象に ついての知識 ・理解	10	4(3), 5(2), 6(1)	1(3)②, 2(2)①, 5(2), 8(1)	68.9	70.0

観点別にみると、通過率の高かったのは「社会的な思考・判断」である。通過率が低かった 観点はない。

設定通過率と比較すると、すべての観点で同程度である。

#### オ 個々の問題の主な誤答例とその原因

問	題番号	通過率(%)	設定通過率 (%)	主 な 誤 答 ( 無 答 を 含 む ) 例 (かっこ内の数字は、抽出した解答全体に占める誤答の割合・%)			
1	(1)	65. 1	80.0	たけし(12.5) なつみ(9.0) あきこ(2.0) さとるとなつみ(1.0)			
2	(2)1	52. 1	70.0	ア(36.5) エ(3.0) オ(2.5) ウ(2.0) 電化製品(1.0) もやせないごみ(1.0)			
3	(2)1	57.4	80.0	用水路(22.5) 無答(3.5) 川(3.0) 3月(2.0) ひろし(2.0) 10km(1.0) 75ha(1.0) 1664(1.0) 水田(1.0)			
3	(2)②	36.4	75.0	2 (16.5) 100(4.5) 1000(4.0) 無答(3.0) 200(2.5) 15(2.5) 1500(2.0) 1500ha(2.0) その他(16、35、1400、1425、1435、まさる、あきこ各1.0)			
4	(1)	58.6	70.0	ア29(14.5) ウ24(12.0) エ17(8.5) 南東3(1.5) 北西3(1.5) 北東2(1.0) 無答1(0.5)			
5	(2)	45.3	80.0	①79(39.5) ②81(40.5) ③88(44.0) 無答4(2.0)			
8	(1)	47.2	80.0	①86(43.0) ②94(47.0) ③38(19.0) 数字で記入2(1.0) 無答2(1.0)			

# • 1 (1)について

誤答の原因として、「たけし」の誤答が多かったことから、棒グラフで表されている市全体 の水の使用量の全体的な推移を正しく読み取れなかったことが考えられる。

#### 2(2)①について

誤答の原因として、「ア」の誤答が多かったことから、資料2のみで判断し、資料1と関連づけて判断していなかったことが考えられる。

### 3(2)①について

誤答の原因として、「用水路」の誤答が多かったことから、年表内の「水を引く用水路」という文言から安易に引用しており、用語の知識と資料の文章の読解力が不十分であることが考えられる。

#### 3(2)②について

誤答の原因として、誤答が多岐にわたったことから、問題文をよく読まずに質問の意味を 捉えきれなかったことが考えられる。

#### • 4 (1)について

誤答の原因として、誤答の内容が多岐にわたったことから、方位の理解と活用が不十分であることが考えられる。

## 5(2)について

誤答の原因として、誤答の内容が多岐にわたったことから、自然条件と主な農産物とのつながりについて十分理解されていないことが考えられる。

#### • 8 (1)について

誤答の原因として、「①」と「②」の誤答が多かったことから、「沖合漁業」と「沿岸漁業」の特色について十分理解されず、あいまいなままになってしまったことが考えられる。

#### カ 今後の指導について

内容別にみた課題としては、「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」と「地域の人々の 健康を守るための諸活動」の学習内容の定着が挙げられる。

今後の「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」の学習指導においては、地図帳や社会 科副読本『私たちの青森県(小学校版)』等を活用しながら、青森県の農産物とその生産の盛んな 地域、主な半島や山地、平野、河川等の名称の定着について繰り返し指導することが大切である。

今後の「地域の人々の健康を守るための諸活動」の学習指導においては、体験や見学・調査 で知った具体的な事実をメモやカードなどにまとめさせたり、その事実から児童一人一人に気 付いたことや考えたことを発表させたりしながら、社会的事象の意味や目的を考えさせる場を 意図的に授業の中に設定することが大切である。また、グラフや年表、図表などの様々な資料 の見方や読み取り方を日常の授業で丁寧に指導していくことが大切である。

今後の学習指導においては、次のような指導の工夫が望まれる。

#### 指導例 青森県の地形と自然を生かした産業(農産物)についての学習

- 1 青森県の自然条件と産業のつながりについての理解
  - (1) 県の地形にはどんな特色があるかをつかませる。 地形図・土地利用図の読み取り(断面図、縮尺の指導も含む)
  - (2) 青森県の生産量の多い産業(農産物)についてつかませる。
  - ① 日本一の生産量の農産物を確認 リンゴ、ナガイモ、ニンニク
  - ② 県内のどこで作られているかの確認
  - ③ 白地図にまとめる

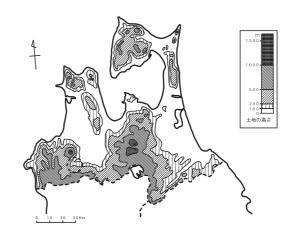
#### 2 青森県庁ページ

http://www.pref.aomori.lg.jp/ の利用 青森県の気候や農産物などが楽しくクイズ 形式で学習できるページ。

バナー「あおもりけんキッズページ」

青森県クイズ

例) 青森県各地方でとれる主な農産物の正しい組み合わせは?



評価の観点別にみた課題としては、「社会的事象についての知識・理解」の能力の向上が挙げ られる。その要因として、地理的名称や特色ある産業等の社会的事象に関する知識が十分に身 に付いていないことが考えられる。

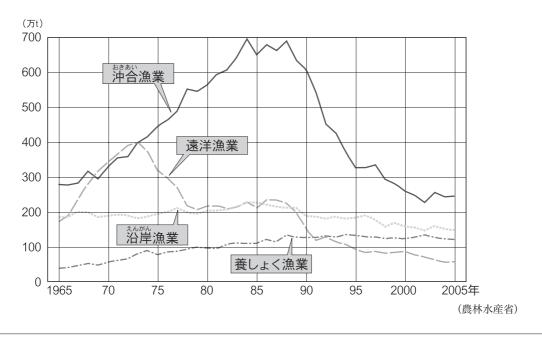
今後の「社会的事象についての知識・理解」の指導においては、基礎的な知識を系統立てて 指導するとともに、社会的事象に対する児童の気付きや知識を活用し、その意味や目的を具体 的に考えさせる学習を充実させていくことが大切である。さらに、基本的な用語については、 時間の経過とともにあいまいになったり忘れられたりすることが多いので、繰り返し指導して いくことも必要である。

今後の学習指導においては、次のような指導の工夫が望まれる。

# 指導例 漁業の分類

○文章資料とグラフから沿岸漁業、沖合漁業、遠洋漁業の特色をまとめ、その違いをおさえる。

	沿岸漁業	沖合漁業	遠洋漁業
場所	海岸近くから数十kmくら いの海	海岸から80~200kmくら いはなれた海	日本から遠くはなれた太 平洋やインド洋など
期間	日帰り	数日	数ヶ月~1年くらい
その他	5~10 t くらいの船 定置あみ,地引きあみ 養しょく漁業	20~150 t くらいの船	
生産量の 変化	ほぼ横ばいだったのが少 しずつ減少してきている。	1988年ころから急に減少 してきている。	1973年ころからどんどん 減少してきている。



個々の問題の誤答傾向からみた課題としては、多様な誤答例があったことから、社会事象に 関する知識や理解の定着や資料活用能力の向上が挙げられる。

今後の学習指導においては、作業的な活動を工夫し、青森県の地理や自然等にに対する理解 を深め、知識の定着を図る指導を工夫することが大切である。また、資料の読み取りについて も、様々な場面で繰り返し指導していくことが求められる。

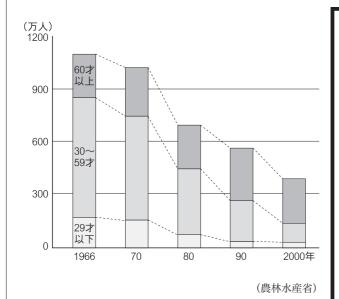
設定通過率との比較からみた課題としては、社会科の基本的・基礎的な内容の定着とそれを活用する力の育成が挙げられる。これは、資料を細かく読み取ったり比較・関連づけて読み取ったりする力が不足していることが考えられる。具体的には、表やグラフ、図などの資料から、変化を読み取ったり、倍数的な見方をしたり、関連的な見方をしたりする力を育てる必要がある。

今後の学習指導においては、次のような指導の工夫が望まれる。

## 指導例 資料活用能力育成のための具体的取組

子どもの確かな資料活用能力を育てるためには、時には教師と一緒に一つ一つの資料をしっかりと読み取ることが大切です。





#### く左のグラフの読み方>

- ① 表題・出典を読み取る。
- ② 単位を読み取る。
- ③ 数量を読み取る。
- ④ 傾向を読み取る。
  - 全体的に見るとどのように変化して いるか。
  - 変化の大きいところ(小さいところ) は、どこか。
  - 大きく変化している理由は何か。
  - これからの変化を予想できないか。
  - このグラフから、日本の農業の問題 点について、どんなことが考えられる か。

※グラフの読み取り方や書き方は算数科と、また文章資料の活用は国語科とそれぞれ深いかか わりがあることから、他教科の関連を考慮しながら指導をすることが効果的です。

#### キ まとめ

内容別では、「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」、「我が国の食料生産の様子と国民生活との関連」の定着が概ね良好である。一方、「青森県の地形や産業、特色ある地域の様子」と「地域の人々の健康を守るための諸活動」の定着に不十分な点が認められる。また、評価の観点別では、「社会的事象についての知識・理解」の能力に不十分な点が認められる。

今後は、問題解決的な学習過程のもとに、児童が主体となった学習を進めるようにするとともに、地図や統計資料などの基礎的資料を効果的に活用した学習活動を展開していくことが求められる。特に、高学年になると中学年の授業で行われていた体験や見学よりも、地図や統計資料を活用しなければならない授業場面が多くなり、資料活用能力の習得状況が社会科学習の「生命線」となる。中学校との関連を図る観点からも、小学校で基礎的な統計資料等を授業に取り入れ、その活用能力を身に付けさせる必要がある。

また、学習のまとめの段階では、調べたことを発表するにとどまらず、調べたことを基に社会的事象の意味等について考えを出し合う場を必ず設けることが必要である。さらに、学習した基本的な内容の定着を図るため、折に触れ、繰り返し指導することが大切である。